

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2022 年 1 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 1 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 679 おおひらさん 大平山～てるいしやま 晃石山 < C > L 堅田秀子

1月3日(月) 東武日光線新大平下駅西口 10時集合(上野8:14 東京メトロ日比谷線南栗橋行=8:23 北千住8:26(東武スカイツリーライン急行南栗橋行)=9:20 南栗橋9:26(東武日光線急行日光行)=9:51 新大平下)

10:00 新大平下駅-25分登山口-30分謙信平-10分大平山神社-10分大平山-15分ぐみの木峠-30分晃石山(△一等三角点1辺21cmらしい。419m)-30分桜峠-35分清水寺-50分新大平駅

歩程：3時間55分+1時間30分……5時間25分

地図：2.5万図“栃木”

費用：約2,500円

申し込み：1月2日(日)までにメール、電話で

備考：のんびり登って、ゆっくり下るのが今年の私の山行です。

No. 3, 680 高尾山(初詣山行) < C > L 五十嵐知也

1月9日(日) 高尾発8:29 小仏行バス乗車集合 日影バス停-1時間620.9m三角点-40分城山-20分一丁平-1時間薬王院-1時間30分高尾山口駅

歩程：4時間30分+2時間……6時間30分

地図：昭文社”高尾・陣馬”

費用：約2,000円

申し込み：1月7日(金)までにCメールでリーダーへ。

No. 3, 681 ゲレンデスキー嬢恋

L 飯田隆一

1月14日(金) 7:52 東京発北陸新幹線「はくたか 553 号金沢行」=8:18 大宮=8:59 軽井沢 9:15 発送迎バス=11:00 頃パルコール嬢恋 チェックイン後更衣室で着替えてゲレンデへ。半日滑走。宿泊は「パルコール嬢恋リゾートホテル」

1月15日(土) 一日滑降後 16:30 発のバスで軽井沢駅へ。

費用: 軽井沢までの交通費(東京-軽井沢往復 11820 円、ジパングの方は 8270 円)+17,300 円+入湯税(1泊2食、2日間のリフト代、軽井沢からの送迎費を含む、部屋はスタンダードツインの場合)

申し込み: 1月6日(木) までにメール、ショートメールでリーダーへ。

備考: スキーを前もって送る方の送り先 〒377-1611 群馬県吾妻郡嬢恋村千俣バラギ高原パルコール嬢恋リゾートホテル 0279-96-1166  
60 歳以上の方は身分証明書を持参ください。用具レンタルの割引があります。

No. 3, 682 ゲレンデスキー妙高赤倉

L 佐藤ツヤ子

コロナの影響で 2020 年、2021 年とスキーから遠去かった人が私をも含めて多かったと思うので初心者コースの多い妙高赤倉を計画しました。初心に戻り安全第一と思っていますので久しくスキーをお休みしていた方もどうぞご参加下さい。

1月24日(月) 8:36 東京(かがやき 505 号・全指定)=9:02 大宮=9:58 長野 10:15=10:58 妙高高原(ホテル送迎車) 午後滑走。(宿) 赤倉温泉、赤倉ホテル 〒949-2111 妙高市赤倉 486 TEL0255-87-2001

1月25日(火) 終日滑走(参加者と相談の上、杉の原スキー場へ行くかも)

1月26日(水) 午前中滑走 15:44 妙高高原=16:39 長野 17:04(かがやき 510 号)=18:03 大宮=18:28 東京

費用: 5 万円強(ジパング東京-長野往復 13,380 円、しなの鉄道往復 1700 円、宿代 2 泊で 26,700 円)+リフト代(不明)

No. 3, 683 柏木山~龍崖山 <C>

L 檜垣康夫

1月29日(土) 飯能駅北口バス停 3 番付近 8:50 集合(西武池袋線池袋駅発 7:50 準急飯能行 飯能駅 8:46 着)=バス(国際興業バス湯の沢行 9:04 発)=永田大杉バス停下車 9:15 着 歩き出し 9:20-5 分ドレミファ橋-10 分茜台自然公園 - (シダの道経由) - 1 時間 10 分柏木山(昼食予定) - 45 分赤根ヶ峠 - 35 分龍崖山登山口(龍崖山公園) - 35 分龍崖山 - 25 分金蔵寺 - 10 分ドレミファ橋 - 5 分永田大杉バス停

**歩程**：4時間00分＋1時間30分……5時間30分

**地図**：2.5万図”飯能” 昭文社”奥武蔵、秩父”

**費用**：約1,400円(池袋駅起点での電車、バス)

**申し込み**：1月27日(木)までにメール、ショートメール又は電話でリーダーへ。

**備考**：飯能三山のうちの二座を結んで、冬の里山を歩きます。低山ですが展望がよく、手作りのオブジェなど地域から親しまれている様子が感じられる里山です。コースの関係から、少し早めの昼食になる予定です。当初12月4日に計画しましたが、リーダーの都合で実施日を変更しました。

### No. 3, 684 小鹿野アルプス般若山と釜の沢五峰 <B> L 村田秀也

1月30日(日) 西武秩父駅8時50分集合

秩父32番札所 法性寺－大日如来－般若山－釜の沢5峰登山口－釜の沢5峰－文殊峠－竜神山－兎岩－車道歩き

**歩程**：5時間＋1時間30分

**地図**：2.5万図“三峰、秩父” 昭文社“奥武蔵・秩父”詳細登山道は記入無し

**費用**：西武秩父からタクシー利用。往復1台9000円程度

**申し込み**：1月27日までに村田まで電話かショートメールで

**備考**：最高標高590mですが、途中鎖場があります。

## 《 10月の山行報告 》

### No. 3, 657 富士山精進口登山道を歩く <C> L 瀬川仁子

**パーティー**：女性5名

天候の都合で山行実施日を変更しました。参加できなくなった会員の方には申し訳なかったと思っています。また、Cランク山行でしたが、下山道は長くBランクだったと反省しています。

10月9日(土)曇。富士浅間神社に参拝後、スバルラインの5合目までバスで上がりました。カラマツやオンタデの紅葉が素晴らしいお中道を御庭バス停まで歩き、奥庭荘まで下って奥庭展望台を一周しましたが、残念ながらガスで下界は見えませんでした。奥庭荘の食事は素晴らしく満足な一夜を過ごしました。

富士浅間神社＝富士山駅＝スバルライン五合目 13:00－14:35 奥庭荘－奥庭展

望台一周ー15：10 奥庭荘

10月10日(日) 晴のち曇り一時小雨。朝早くから奥庭荘の水場にホシガラス、ルリビタキ、メボソムシクイ等が集まります。晴れたので展望台から富士山を楽しみ、いよいよ精進口を下山です。3合目バス停までの原生林は苔が美しく感動する道でした。ただ数年前の台風の影響で倒木が多く、くぐったりまたいだりとちょっと大変でした。ここからは道自体は良いものの何しろ長ーい下山道でした。下るにつれまだ紅葉していない森にかかります。でも木々が大きく気持ちよい道でした。途中、青木ヶ原の樹海をとおりやっとの思いで精進湖畔の赤池バス停に到着。この日の山行を終了しました。

奥庭展望台一周ー8：15 奥庭荘ー9：55 三合目バス停ー10：30 二合目 10：40ー11：35 一合目天神峠 11：45ー昼食ー13：35 風穴入口ー15：15 東海自然歩道分岐ー15：25 赤沼バス停 (瀬川 記)

### No. 3, 658 谷川岳 < B >

パーティー：女性1名／男性2名 計3名

10月10日(日) 曇。天気の関係で1日延期したがこの日も天気は良くない。上毛高原駅でバス+ゴンドラの割引切符を買いバス、ゴンドラを乗り継ぎ天神平駅に着く。一面にガスっている。リフトに乗る人もいるが我々は歩き出した。泥だらけの木道を上ったり下ったりで穴熊沢避難小屋についた。天神平は標高1380mで穴熊沢小屋は1450mであるから70mしか登っていない。ここからも緩いのぼりだが時々岩場もある。たくさんの人が登っていて岩場では一方通行になるため渋滞が発生する。頂上に近づくと風が強くなり気温も下がってきた。頂上は人でごった返っていて小屋の中も満員。寒いし小雨も降ってきたのでオキノ耳は省略して早々に引き上げる。やっとなんか寒いところまで下りたので天狗のざんげ岩で食事にした。ざんげ岩というのはもともと西黒尾根にあるのだが、こちらにもその名がついたらしい。しばらく来ないと山には沢山名前が付くようだ。ここからは所々に岩場があるので渋滞が激しくなった。ただひたすら待つ。やっとなんか天神平に着き、帰路についた。渋滞のため登りより下りのほうが時間はかかった。

この谷川岳には老若男女、沢山の人が登っていた。特に若い人が多いのは嬉しい。この人たちが山を好きになり友達を誘ってくれることを願う。

天神平歩き出し9：30ー穴熊沢避難小屋 10：15ー天狗の留まり場(1740m) 11：00ー谷川岳(トマノ耳) 11：40～50ー天狗ざんげ岩(1800m、食事) 12：10～30ー天狗の留まり場 12：55ー天神平 14：35 (飯田 記)

No. 3, 659 山形神室・蔵王（刈田岳～熊野岳～地蔵山等）

< C >

パーティー：女性 11 名／男性 2 名 計 13 名

10 月 11 日（月）曇。宿に直行する 1 名と遅れた 1 名を除き 11 名で予定通り笹谷峠を歩き出す。心配した天気も何とか持ちそうで、笹と灌木の中を登る。紅葉には少し遅く、時々ナナカマドの実やカエデの紅葉に癒される。登山道は良く整備されているが思っていたより、急登やアップダウンがあり、途中長いロープの岩場で 11 名が一人ずつ登、下降するのに時間がかかり、タクシーを予約していた時間にぎりぎりの時間となった。頂上からは雲が厚く遠くの眺望は得られず残念でした。

10：25 笹谷峠－11：05 1146 峰 11：15－12：25 トンガリ山（昼食）12：45－13：10 山形神室 13：15－15：20 登山口

10 月 12 日（火）曇り時々雨。停滞。天気が悪いので自由行動にして、山形市内へ行く人、蔵王の宿付近を散策して共同浴場を楽しむ人などに別れて行動する。

10 月 13 日（水）曇。今日も天気は良くないが雨は降らなそうなので予定を変更して、刈田岳へのタクシーの予約を取り消し、ゴンドラで地蔵岳の麓まで一気に上り、地蔵様に挨拶をしてから地蔵岳に登る。頂上はガスが濃く遠望は無く、今にも降り出しそうなので熊野岳へ登るのは止めて、登りとは別の下山路でロープウェイ乗り場に戻り、三宝荒神山に登り、ザング坂のゲレンデ道を下って“樹氷の家”を左に見て三郎岳に向かって右の道に入る。三郎岳入口迄は平坦な歩き易い道でブナ林が続き、とても気持ちの良い遊歩道（？）だった。三郎岳をピストンして五郎岳への分岐で昼食タイムにした。五郎岳は見えていたが展望は期待出来ない空模様なので割愛してドッコ沼に向かってゲレンデを下る。三五郎小屋に向ってのゲレンデは今回 1 番紅葉がすばらしかった。テレビで放映していたのでドッコ沼の紅葉を期待していたがナナカマドの実などの僅かに残った紅葉のみで期待はずれでした。この先中央ロープウェイ乗り場の鳥兜山まで登るつもりでいたら、何んと嬉しい事にリフトが動いており、時短でロープウェイに乗る事が出来た。宿の預けた荷物を取りバス停へ。

9：00 蔵王ロープウェイ山頂駅－9：35～10：30 地蔵岳往復－10：35～11：00 三宝荒神山－三郎岳經由五郎岳分岐 12：30～50（昼食）－13：30 ドッコ沼－（リフト）－14：00 発中央ロープウェイ－14：20 バス停

今回は天気に一喜一憂でリーダーとしては中止にするか大変悩みました。宿の都合で日程の変更も出来ず、三日前に参加希望 15 名全員に確認し、2 名のキャンセルで実地しました。（佐藤ツ 記）

### No. 3, 660 天地山 < B >

雨のため中止しました。

### No. 3, 661 白糸の滝～竜返しの滝 < C >

パーティー：女性 6 名 / 男性 2 名 計 8 名

10 月 16 日 (土) 曇。軽井沢駅では雨の様な天気。峰の茶屋に着いた時は、少し青空も見えている。木々の間に続くなだらかな道を下っていく。急な木の階段を下りると、すぐに白糸の滝に着く。紅葉は一部のみ。おみやげ屋とトイレの間の階段を上り、また、なだらかに下る。竜返しの滝は高さはあまりないが水量が多く美しい。ここから 15 分位で小瀬温泉のバス停に着く。

峰の茶屋 10 : 20 - 白糸の滝 11 : 40 ~ 12 : 10 - 竜返しの滝 13 : 55 ~ 14 : 05 - 小瀬バス停 14 : 25 (堅田 記)

### No. 3, 662 御池古道・沼田街道を歩く < C >

雪と倒木で七入までしかバスが入っていないので中止しました。

### No. 3, 663 小金沢山～牛奥ノ雁が腹摺山 < B >

(奈良倉山、鶴寝山から変更して実施)

パーティー：女性 12 名 / 男性 5 名 計 17 名

10 月 30 日 (土) 冬晴れの山日和、登山者で大賑わいの甲斐大和駅のバス乗り場は長蛇の列。当初計画のバス利用を止め、タクシーを予約しておいてよかったとつくづく思った。9 : 10 集合、ジャンボタクシー 2 台に分乗、45 分ほどで小屋平に到着。当日の予定など確認した後、石丸峠へ。歩き出しから笹藪の登りが続く。小休止をはさみ黄葉のカラマツ林の道をさらに登る。傾斜が緩みしばらく行くと、突然に眼前が開け、冬の青空の下に冠雪の富士、南アルプス、八ヶ岳の峰々と大菩薩湖の大パノラマ。素晴らしい展望や山座同定を楽しみながら、足を止め止め歩き、草原の広がる石丸峠で小休憩。西から微風に寒さを感じる。体が冷えぬうちに小金沢山へ歩き出す。解放感ある明るい笹の尾根を歩くと間もなく天狗棚山。目の前にはこれから歩きたおやかな笹原の稜線と小金沢山がずっと構えている。いったん下り、広々とした笹原の狼平を経て、小金沢山取り付きで小休止。ここからは、うって変わり、薄暗く苔むした樹林の岩稜帯。歩きにくい岩稜の細い道を、赤テープ頼りに巻いて登る。他の登山者に道を譲りながら、時間をかけて通過。岩稜帯が落ち着いたころ、小金沢山に到着。山頂には他の登山者はなく、雲が少し出てきたものの抜群の展望。展望を楽しみながら昼食をとり、牛奥ノ雁ヶ腹摺山へ向かう。多少アップダウンあるものの歩きやすい笹道。途中で

の休憩をはさみ、牛奥ノ雁ヶ腹摺山に到着。富士山は頭だけを出していたが、ここもまた眺望抜群で写真を撮るなどの一休み。ただ、ここへの到着予定時間が多少ずれ込んでいたため、無難をとって、予約していたタクシー会社に電話、配車場所を昆虫館からコース途中の日川林道出合に変更依頼して時間調整。牛奥ノ雁ヶ腹摺山からの下山道は、以前は登山地図にはなかったが、現在は一般道となっている道。縮枯れのような立ち枯れた木の道を経て、紅黄に染まった落葉広葉樹の明るく広い尾根道へ。踏み後薄くふかふかした道がとても気持ち良い。ゆっくりと下り、鹿よけフェンス横を過ぎ、林道出合に到着。間もなくジャンボタクシーも到着。帰途、車の車窓からみえる日川溪谷の紅葉がとても綺麗だ。静けさを戻した甲斐大和の駅に到着、解散とした。

小屋平（石丸峠入口 1577m） 10：05－11：10 石丸峠（1908m）－11：25 天狗棚山（1957m）－12：40 小金沢山（2014m）－14：10 分牛奥ノ雁ヶ腹摺山（1978m）－15：25 日川林道出合い（1603m）  
（檜垣 記）

### No. 3, 664 奥多摩平石山・本仁田山 < B >

パーティー：女性4名／男性4名 計8名

10月3日（日）晴れ。奥多摩からバスで10分ほどの大沢バス停からスタートします。ネットで見ておいた消火栓の格納ホースから登山道に入ります。落石防止柵を縫って歩くところはやや踏み跡が薄いですが、柵がなくなると踏み跡がはっきりしてきます。奥多摩工業のトロッコが通っていた？トンネルを見ながら、急坂を上ります。木々の間から川苔山が見えるくらいで、特段展望もありません。標識もない平石山で早めの昼食。一頑張りでお本仁田山着。結局、他の登山者に会ったのは本仁田山だけでした。山頂から少し下ると、奥多摩駅方向とチクマ山方向の分岐が出てきて、チクマ山方向へ。こちらも踏み跡がはっきりついています。下りも飽きてきたころ鳩の巣がもう近いところまで来ました。実はここからが今日の核心部と個人的には思っていて、人に迷惑を掛けずに道に出られるかどうか気がかりでした。家の屋根が見えたので、めがけて下っていくと梯子が掛けてあって、それを使わせてもらって道に出た。出たところが想定していた場所と一致したので、自分的には満足して山行終了となりました。

大沢バス停－平石山－本仁田山－チクマ山－花折尾根－鳩ノ巣駅（村田 記）

## 《 役員会だより 》

- 1) 役員会の開催時間についてもう少し早くからにしたいという意見がでた。  
早い時間の会議室が空いているか確認することにした。
- 2) 創立 50 周年の記念品について村田さんに情報収集をお願いした。

## 《 お 知 ら せ 》

☆ 2月の山行予告

日未定 <sup>せんじゅやま</sup>千手山から<sup>だんさくえもん</sup>弾左衛門ノ峰 <B> L 飯田隆一

☆ 次の方が入会しました。

No. 614 寺島寛子

No. 615 小田洋子

☆ 1月の役員会は1月5日(水)練馬区役所 1906 室 15:00~17:00 です。時間が早まっているのでご注意ください。

☆ 2月の山行計画及び山行報告を11月30日(火)までに飯田まで提出してください。